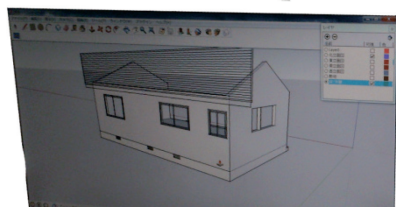


Office系(含MOS受験コース)の講習風景

快調 CAD 講座！

昨年10月に開設されたCAD講座は、当初1年の予定で始まりましたが、3か月半で予定されていた3冊の教科書を踏破し、講師の方も驚くほどのペースで進んでいます。



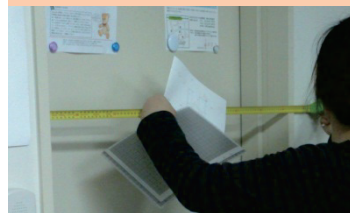
GoogleSketchUpで立体図作成



庭の草木や家具などを配置し完成

研修所の実寸を測定し（右写真）、図面を作成したり、図面をベースにして、グーグルのSketchUpというソフトを利用して立体図（左写真）を制作したり、作成した図面を基に建築模型（下図）を製作したりと非常に変化に富んだ内容の講座となっています。取材した側が思わず、「私もやってみたい」と声をあげてしまいました。

研修所入口の実寸を測定



受講されている利用者の方に感想を聞いてみました。「実践的且つプロの目線からの建築談義が楽しい。」「就労の際に活用できるようにこのCAD講座を受講した。復職後すぐには講座で学んだ知識

や技術が生かせないが、今後仕事を遂行していく上でCADが一つの有効な手段となりえると思われる、この講座で学んだ知識が活用できると思う。」最後に講師の方から一言「正直に言って、ここまで皆さんがついてくるとは思っていなかった。嬉しい誤算だ。今後は利用者の方の希望も聞きながら講座を続けていきたい。」

ご協力頂き、ありがとうございました。

横浜のYさんの報告会

昨年、このニュースレターでも紹介しましたスティック一本でパソコンを自由に操作される横浜在住のYさんは、予定通り昨秋就職され、現在お元気に在宅勤務されています。



プロジェクターを使って報告されているYさん

去る2月12日に、Yさんが就労されたのを機に「重度障がい者への在宅雇用支援報告会」が神奈川県の関係諸機関の主催で実施されました。Do-willよりは施設長が出席し、Yさんが受講された研修も含めたDo-willの特徴ある研修システム



建築模型の製作



ご自宅でお仕事中のYさん

（通所+E-learning）や就労支援活動に関するプレゼンテーションを行いました。